

経済・金融フラッシュ

No.08-027 2008/5/28

地域経済動向(内閣府:08年5月)

~7地域の景況判断が下方修正される

ニッセイ基礎研究所 経済調査部門 主任研究員 小本 恵照

TEL:03-3512-1834 E-mail:komoto@nli-research.co.jp

1. 11地域中7地域の景況判断を下方修正

内閣府が5月28日に公表した「地域経済動向」では、11地域のうち7地域（北海道、東北、北関東、東海、北陸、中国、四国）で景況判断が下方修正された。残りの4地域（南関東、近畿、九州、沖縄）については前回（2008年2月）と同水準となった。全国的に景気減速傾向が強まる中で、多くの地域経済にも減速感が広がっていることを裏付ける結果となった。

景況感を地域別にみると、南関東、東海、沖縄の3地域は「回復している」という強い景況感となっているが、北海道は「弱含んでいる」、東北は「持ち直しの動きに足踏みが見られる」といった弱い景況感にとどまっている。多くの地域の景況判断が下方修正される中で、地域間の景況判断には依然として大きな格差が残っている。

各地域の景況判断の今回（2008年5月）と前回（2008年2月）の比較

各地域の景況判断	北海道	東北	北関東	南関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
力強く回復している					※						
回復している				※○	○			※			※○
緩やかに回復している			※			※	※○		※	※○	
回復の動きに足踏みが見られる			○			○		○	○		
このところ持ち直しの動きが緩やかになっている		※									
持ち直しの動きに足踏みが見られる	※	○									
やや弱含んでいる	○										

(注) ○は今回調査の判断、※は前回調査の判断

地域別の景況判断の推移をみると、3地域の景況判断が下方修正された前回調査から、今回調査では7地域の景況判断が下方修正される結果となり、景気の減速が一層鮮明になった。なお、東北、北関東、北陸については、2回連続の下方修正となり、他の地域に比べ減速感が強い。また、中国は前回の「回復している」から今回は「回復の動きに足踏みが見られる」との判断に変更され、景気回復にブレーキがかかっている。

今後については、米国経済の減速、原材料・原油高、企業収益の悪化といった景気減速につながる要因が多く、地域経済の減速は今後とも続くことが予想される。

内閣府による地域別景況判断の推移

地域		2007/2	2007/5	2007/8	2007/11	2008/2	2008/5
北海道	景況判断	持ち直しの動きが緩やかにになっている	持ち直しの動きが緩やかにになっている	持ち直しの動きが緩やかにになっている	持ち直しの動きに足踏みが見られる	持ち直しの動きに足踏みが見られる	やや弱まっている
	判断の変化	⇨	⇨	⇨	⇩	⇨	⇩
東北	景況判断	持ち直している	持ち直している	持ち直している	持ち直している	このところ持ち直しの動きが緩やかにになっている	持ち直しの動きに足踏みが見られる
	判断の変化	⇨	⇨	⇨	⇨	⇩	⇩
北関東	景況判断	回復している	回復している	回復している	回復している	緩やかに回復している	回復の動きに足踏みが見られる
	判断の変化	⇨	⇨	⇨	⇨	⇩	⇩
南関東	景況判断	回復している	回復している	回復している	回復している	回復している	回復している
	判断の変化	⇨	⇨	⇨	⇨	⇨	⇨
東海	景況判断	力強く回復している	力強く回復している	力強く回復している	力強く回復している	力強く回復している	回復している
	判断の変化	⇨	⇨	⇨	⇨	⇨	⇩
北陸	景況判断	回復している	回復している	回復している	回復している	緩やかに回復している	回復の動きに足踏みが見られる
	判断の変化	⇨	⇨	⇨	⇨	⇩	⇩
近畿	景況判断	緩やかに回復している	緩やかに回復している	緩やかに回復している	緩やかに回復している	緩やかに回復している	緩やかに回復している
	判断の変化	⇩	⇨	⇨	⇨	⇨	⇨
中国	景況判断	回復している	回復している	回復している	回復している	回復している	回復の動きに足踏みが見られる
	判断の変化	⇨	⇨	⇨	⇨	⇨	⇩
四国	景況判断	緩やかに回復している	緩やかに回復している	緩やかに回復している	緩やかに回復している	緩やかに回復している	回復の動きに足踏みが見られる
	判断の変化	⇨	⇨	⇨	⇨	⇨	⇩
九州	景況判断	緩やかに回復している	緩やかに回復している	緩やかに回復している	緩やかに回復している	緩やかに回復している	緩やかに回復している
	判断の変化	⇨	⇨	⇨	⇨	⇨	⇨
沖縄	景況判断	回復している	回復している	回復している	回復している	回復している	回復している
	判断の変化	⇨	⇨	⇨	⇨	⇨	⇨

(資料)内閣府「地域経済動向」より作成

2. 鉱工業生産と雇用情勢の悪化が進む

景況判断の基礎となる、鉱工業生産（沖縄は観光）、個人消費、雇用情勢の動向をみると、鉱工業生産は7地域、個人消費は2地域、雇用情勢は6地域で悪化した。

鉱工業生産は前回調査では、1地域のみが悪化だったことを踏まえると、足元に向け生産の減少が広がったことを示している。個人消費の下方修正は北海道と東海にとどまってお



り、底堅く推移している。雇用情勢は、前回調査でも 5 地域が下方修正されており、雇用情勢は悪化傾向をたどっているとみられる。

地域における鉱工業生産、個人消費、雇用情勢の動き

鉱工業生産(沖縄は観光)

		北海道	東北	北関東	南関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
2007	2	→	→	→	→	→	→	↓	→	→	→	→
	5	→	→	↓	↓	→	→	→	→	→	→	→
	8	↓	→	↓	↓	→	→	→	→	↓	→	→
	11	→	↑	↑	↑	→	→	→	→	→	→	→
2008	2	→	↓	→	→	→	→	→	→	↑	→	→
	5	→	↓	↓	↓	↓	↓	→	↓	↓	→	→

個人消費

		北海道	東北	関東 甲信越	北陸	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
2007	2	→	→	→	→	→	→	↓	→	↓	↓	→
	5	→	→	→	→	→	↓	↑	→	→	→	→
	8	→	→	→	→	→	↓	→	→	→	→	→
	11	↓	→	↓	→	→	→	↓	↓	→	→	→
2008	2	→	↓	→	→	→	→	→	→	↓	↓	→
	5	↓	→	→	→	↓	→	→	→	→	→	→

雇用情勢

		北海道	東北	関東 甲信越	北陸	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
2007	2	→	→	→	→	→	→	→	→	↑	→	→
	5	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	8	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	11	→	→	→	→	→	→	↑	→	→	→	→
2008	2	→	↓	↓	→	→	↓	→	↓	→	↓	→
	5	↓	↓	↓	→	→	↓	→	↓	↓	→	→

(注)↑は上方修正、→は変更なし、↓は下方修正を示す。

(お願い) 本誌記載のデータは各種の情報源から入手・加工したものであり、その正確性と安全性を保証するものではありません。また、本誌は情報提供が目的であり、記載の意見や予測は、いかなる契約の締結や解約を勧誘するものでもありません。

(Copyright ニッセイ基礎研究所 禁転載)